

**事務局体制の確認**

**選択** **事務局体制の確認**

- グループ内に専任の担当者がいない
- グループ内に専任の担当者を配置している

**選択** **事務局の業務委託の確認**

- グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
- 外部の業者に部分的に業務委託をしている
- 外部の業者に全ての業務を委託している

**業者名**

- 事務局の同一担当者が複数のグループを担当している

**選択** **グループのサポート体制**

- 基本的に施工事業者が全て行い、交付申請等補助申請のみ対応
- 設計申請等のサポートが出来る体制になっている
- 施工に関するサポートが出来る体制になっている
- 維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
- 地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
- その他、グループ特有のサポート体制がある

**内容**

**選択** **グループ内の情報共有の方法**

- グループ内で事業説明会を実施する
- SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
- メール・メーリングリストを使った情報発信
- ホームページ等Webを使った情報共有・発信（会員専用ページなど）
- TEL・FAXを使った情報共有・発信
- その他

**内容**

**選択** **所属工務店の廃業等があった際の対応**

- 指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管
- グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
- グループ事務局にて維持管理を代行
- グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
- 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
- グループ事務局として対応しない
- その他

**内容** の引き継ぎに関するルールに基づき、維持管理委員会により施工事業者を選定し、当該住宅の

**地域型住宅の仕様、品質に関する取組みについて**

**選択** **主要構造部における地域材の推奨割合**

- 50%未満
- 50%以上
- 80%以上

**選択** **グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組**

- 設計性能評価書を取得している
- 建設性能評価書を取得している
- 耐震等級3を取得している
- ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している
- ZEHに取り組んでいる
- BELSに取り組んでいる
- 低炭素住宅の認定を取得している
- その他

**内容** JBN編集「木造住宅 工事管理の実務」を参考とした施工管理の標準化を図り、施工品質の

選択	地域型住宅の生産体制に関する取組み
<input type="checkbox"/>	地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所も含む)
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
<input type="checkbox"/>	使用する地域材の在庫把握の仕組み
<input type="checkbox"/>	指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
<input type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	させるため、グループ独自の省エネ住宅「山梨モデル」の基準を作成し、構成員が設計また

**地域型住宅の維持管理に関する取組みについて**

選択	住宅履歴情報の管理・活用について
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
<input checked="" type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

選択	維持管理の実施に関する取組みについて
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input checked="" type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

選択	グループ事務局での維持管理の対応について
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が施工業者に連絡して維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない
内容	

**グループで実施する研修、サポート体制に関する取組みについて**

選択	グループで実施、または構成員が参加する研修会・講習会について
<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の維持管理に関連した研修会
<input type="checkbox"/>	住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
<input type="checkbox"/>	住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
<input checked="" type="checkbox"/>	改正省エネルギーに関連した研修会
<input type="checkbox"/>	顧客提案等の営業手法等に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	工務店経営に関連した研修会(人材育成・働き方改革・民法改正等)
<input checked="" type="checkbox"/>	CCUS(建設キャリアアップシステム)に関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	事業者向け現場見学会
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

選択	グループ(事務局)の未経験工務店の割合
<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない
<input type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1/3未満
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店が1/3以上
<input type="checkbox"/>	未経験工務店がどれだけ所属しているかわからない
内容	

選択	グループの未経験工務店に対するサポート体制
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店への優先サポートの実施
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の補助活用マニュアル（手順書）の用意
<input type="checkbox"/>	各種認定取得サービスの活用提案
<input type="checkbox"/>	施工管理・施工検査のサポート
<input type="checkbox"/>	営業支援（提案書作成・営業同行）
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による交付申請書類作成支援
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による実績報告書類作成支援
<input type="checkbox"/>	特にサポートは行っていない
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

**地域型住宅の地域社会との連携や継承についての確認**

選択	地域型住宅として地域社会との連携・継承等について
<input type="checkbox"/>	地域の伝統的なデザインの継承を意識している
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の街並みの継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の住まい方の継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う

**災害時等への対応についての確認**

選択	災害発生時・発生後の対応について
<input type="checkbox"/>	特に取り決めしていることは無い
<input checked="" type="checkbox"/>	取組みを行っている
	設住宅の建設に関する協定を締結し、災害発生時に地場の工務店や大工等の力を結集して災害

※ 災害発生時の国土交通省よりの情報提供の受け取りについて

- 情報提供を受る

受付番号

624

グループ名称

一般社団法人山梨県木造住宅協会

#### グループの取組み等PRポイントについて

当グループは、地場の森林組合、製材所、木材流通、設計事務所、工務店等の木造住宅・建築物の川上から川下までの事業者を構成員としており、こうした構成員の連携を図ることにより、地域環境にマッチした木造建築技術を活かし、顧客ニーズに合わせた山梨県産材を活用した木造住宅・建築物の普及に取り組んでいます。

これらの取組みを推進するために、構成員事業者へのサポートとして、法律の改正や技術に関する様々な情報の提供、技術力を高めるための講習会の開催、構成員相互の現場見学会等の実施や人材育成等に取り組んでいます。また、地域に根ざした活動として消費者向けの活動も実施してお

#### 地域型住宅の性能・アピールポイントについて

山梨県におけるこの地域は盆地特有の気候を特徴とし、夏は蒸し暑い高温多湿であり、冬の寒さも厳しく、夏と冬の気温差が激しいのが特徴です。中でも、夏の温度と湿度の高さは全国でも有数であり、この気候への対処が過ごしやすい住宅・建築物の肝どころであると言えます。

当グループが取り組む地域型住宅「K A I W A（甲斐環）な家」では、設計段階において盆地特有の気候に対応するため、卓越風を考慮した配置計画・平面計画・開口部の計画を行い、軒の出の深さの検討による陽射しの遮断に配慮しています。

また、木材の品質を確保した山梨県産材を主要構造材の過半に使用し、地震に強い構造計画に努め、基礎は構造計算による確認を行い、構架材は構造計算による確認を行う場合を除きスパン表を

#### 地域型住宅における地域材の活用について

当グループでは、良の「地産地消」を同じく、地域で育てた木を地域で使う「地産地建」を考えることが必要であると考えています。山梨県産材の積極的な活用は、生産から流通・消費に連なる多くの業種を活性化し、また山に人の手が入ることは、山の環境、ひいては地域の環境を持続させることに繋がります。

当グループが取り組む地域型住宅「K A I W A（甲斐環）な家」では、地域材の活用を推進するため、下記の共通ルールを取り決めています。

- ①柱および土台は、山梨県産材を原則100%使用する。（化粧柱および特殊柱を除く）
- ②主要構造材(柱・梁・桁・土台の合計材積)の過半に、山梨県産材を使用する。

#### 引き渡し後の維持管理について

当グループが取り組む地域型住宅「K A I W A（甲斐環）な家」では、引き渡し後の維持管理として共通の維持保全計画書を使用し、指定期間における維持管理と点検を、グループ内の維持管理委員会が作成した点検マニュアルに則り実施し、修繕等の必要が生じた場合は、無償あるいは見積書等で建築主の承諾を得て有償で修繕を行うことを定めています。

地域型住宅の設計図や各種許認可書類、点検・メンテナンス等の履歴情報は、グループが指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理することを定めており、建築主はいつでも履歴情報を閲覧等活用することができます。

また、地域型住宅を建設した工務店の廃業等があった際は、維持管理委員会がグループ内の工務

#### 消費者相談窓口の有・無と対消費者に対する対応内容

- 消費者相談窓口がある

事務局による電話受付およびグループのホームページ内にある問い合わせフォームより消費者からの相談を受け付けている。

相談内容によりグループ構成員を派遣して対応している。

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (ゼロ・エネルギー住宅型)

様式5 モデルプラン

グループ名称	一般社団法人山梨県木造住宅協会			
R3採択グループ番号	10	-	0352	- 0289

F: 交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか？

選択項目					
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/>	申請事業者(施工事業者)にて実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他				

(1)-6 : モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算で、モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか？

選択項目			
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他		

(1)-7: モデルプラン計算結果(必ずモデルプラン計算を1つ以上入力ください)

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1	3	0.42	102	28	<input checked="" type="checkbox"/>	6				
2	4	0.46	100	29	<input checked="" type="checkbox"/>	5.9				
3	5	0.48	100	31	<input checked="" type="checkbox"/>	5				
4	6	0.56	101	31	<input checked="" type="checkbox"/>	4.6				
5										
6										
7										
8										
9										
10										

NearlyZEHのモデルプラン計算結果

設問(3)でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1つ以上入力してください

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

(2) 評価委員会による評価 (評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

(2)-1: 導入する省エネ手法をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	空気集熱式太陽熱利用システム	<input type="checkbox"/>	地熱利用
<input type="checkbox"/>	その他		

(2)-2: 現在の運用をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入している	<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入していない